

陥体

落

これくしょん

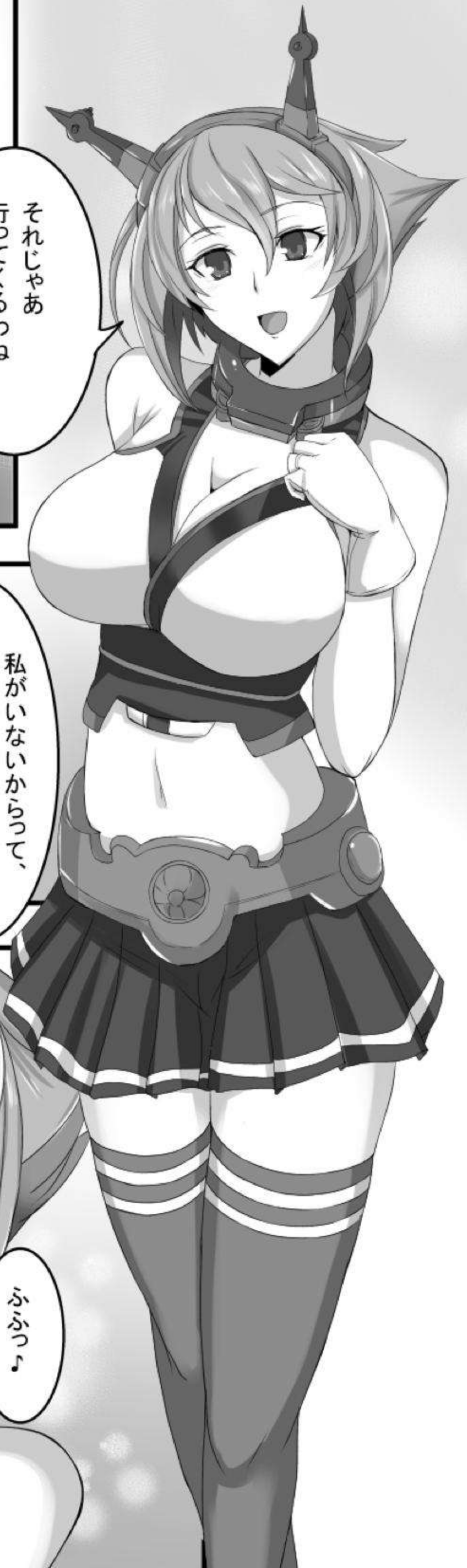
R18
成人向





ああ
そんなに長くは
ならんはずだが、
よろしく頼む

それじゃあ
行ってくるわね



しないよ
俺は陸奥一筋だ
…って昨日から
何回目だこれ？

私がないからって、
浮気しちゃダメよ。
提督？



あ♡
あ♡あ♡あ♡♡

んんん

『友軍支援艦』

激化する深海棲艦との戦いにおいて新たに発案された戦術案、およびそれによって派遣される艦娘の総称

友軍内で艦娘を支援艦として送り合うことで戦力の増強、戦略の多様化

お気を遣わせてすみません中将

お茶まで淹れていただいで…

鎮守府間のより密接な情報交換と協力関係を生み出すということから各鎮守府で積極的に行われたシステム

いやいや、支援とはいえ大切なゲストですからこれくらい当然ですよ

ありがとうございます
ございます

とはいえ明日からはバリバリ働いてもらいますよ
はっはっ！

ええ、
勿論ですわ

んっ…
美味しい♪

…





ん…



あ…れ…
私…？

ん？おお、陸奥君
さすがに早いね
もう目が覚めたのか

中将…？



はい…
すみません
身体が
重くって…

そうだろうねえ

え？



無理はしない方がいい
気分はどうかね？



キス…ッ!?

え…っ!? えっ?
なに? 一体何が…?
これ…って

ちゅるん



!?



このっ…
はなしてっ…!

イヤッ



イヤッ!
嫌っ嫌っ!!

振りほどけない…!?
身体に力が全然
入らないっ…何で!?

ちゅるん…
ちゅるん…
陸奥君の唾液は
甘いねえ



おおっ

まあね

そういうことだよ
お茶にね、少し
混ぜさせてもらった。
美味かっただろう?

やはりいいおっぱいを
しているねえ♥



それと暴れても無駄だよ
力、入らないんだらう?

ッ!?
ま、まさか…



そんな怖い顔を
しないで、ほら
君も…

楽しみなさい



気持ちいい
だろう？

さっきのお茶に入れた
もう一つのクスリだよ

あーっ
あああーっ
あふあふ
あああ
あっ♡

はっ♡
あっ♡
ビク、
ビク、
ビク、



今回は多めに
入れたから
効き目は十分
だねえ♡

あっ♡ああっ♡
はあああっ♡

やっも…♡
もうやめっ♡
んああああっ♡

いっいっ
なにっ♡
コレっ♡

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

ガッガッ

ビク、
ビク、

派手にいったね陸奥君
おまんこが
トロけきってるよ♥

さあ、もう我慢出来ない
だろうからねえ。

このトロトロおまんこに
チンポ、入れてあげよう

君を気持よくしてくれる
このチンポの味と形を

くちゅ...

スリスリ

ぬち...



よしく
覚えるんだ...



それだけはっ…
ゆるしてえっ!

いっいっいっ…
おねがいっ…



ずぶっずぶっずぶっ

さあ陸奥君いくぞ!
君もいきながらしっかり
おまんこで精液
受け止めるんだぞ!



あぁあぁ
あぁあぁ
いっいっいっ
いっいっいっ

いっいっいっ
いっいっいっ

高雄の言った『改修』とは
名ばかりの、いやらしい責め苦の
ことだった
艦装も何もかもを奪われていた
私は、それに耐えるしか
無かった

もう…
止めてっ♡

おねが…っ♡

許し…っ♡

いくっ♡
またいくっ…♡

『改修』による責めは
昼夜関係なく続いた
与えられる、屈服することを
強要する快樂

ハッ

びびる

びびる

ガッガッ

ガッ

びしん

びしん

おっおっ

のびち

ぬぽ
ぬぽ

ふあ
ああ
ああ
あ♡♡

あそこも、お尻までも
弄ばれて、私の身体は
作り替えられていった

中将の与える快樂に
染まるように
中将好みの身体に、
なるように…

カッ

グニャグニャ



何かあったのか？
ぼーっとして



どうかしたのか
陸奥？

っ!?

結局、あの鎮守府でのことを
提督には言えなかった。
報告するべきなのはわかって
いるけど、提督以外の男性に
抱かれたことを彼に言わなければ
ならないということが、どうしても
私には出来ないでいた



いいえっ
何でもないので
ちょっと寝不足かも

私は支援期間の終了と同時に
驚くほどあっさり帰された
それからもう一ヶ月

あそこでの出来事がまるで
夢か幻であったかのように
私は私のいつもの日常に
帰ってきていた



え…？

今度も是非、陸奥に
来て欲しいとのことだ

随分と活躍した
そうじゃないか



もしこのまま私が
黙っていればあのことは
提督に知られずにすむ…

でも
もしかしたら今もあの男は
どこか別の鎮守府の艦娘を
呼び込んで

そうだ。
また前に行ってもらった
鎮守府から支援の要請が
来てるんだ



嘘…ダメ…

またあそこに
行くなんて



絶対ダメ…
言わないと…

とろ…

ぎゅ







「これ、これでいいの？」
「そんなこと… 言わないで… よ」
「す、するならば… 早く… じ… っ…」



「あ、あ、いいよ 陸奥の可愛い尻穴まで丸見えだ」



「来ちゃう… アレが、また私の中に…」



「勿論だよ」



あーっ
こらこら陸奥
セックスじゃないだろ

前教えた通り
ちゃんと『おまんこ』
つて言いなさい

このセックスっ
気持ちいいのっ...

ダメっ
やっぱり気持ちいいのっ

グニッ
グニッ
グニッ

グニッ

グニッ
グニッ
グニッ



はーっ...
おまんこっ
いいのっ

どんなおまんこが
いいんだ?

これっ♥ですっ
このおちんぼとの
おまんこがっ
一番気持ちいいのっ

いい子だ
もう完全に私好みの
雌になったな

グニッ

グニッ
グニッ
グニッ

グニッ
グニッ
グニッ

グニッ

グニッ



あーっ♡

いくっ♡

提督ちゃんぽでっ
またいくっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

びん

びん

陸奥のおまんこ
イキますっ♡

たん

私も
出るぞっ♡

あーっ♡

あーっ♡

びん

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡



彼はまだお前のことを探しているようだよ

困ったものだね

まあ

今のお前の姿を見せてあげれば

彼もいい加減諦めがつくだろう

いいな陸奥？

あなたのものになった
陸奥の姿…♡

あの人にたくさん
見てもらいます…♡

はい♡
提督…♡

その身も心も染め上げ
奪い、自らのものとする

これに勝る
『これくしょん』
はあるまい。と



提督にお届け物が届いていますよ

了

あとがき

初めましての方は初めまして、そうでない方はお久しぶりです
隈吉です。

今回は本を手にとっていただきありがとうございます。

今回は前回に続き艦これになりました。いまだにブームが熱いですね
前回のあとがきでも書いたのですが、自分は長門型姉妹が大好きです
一番にケツコンしたのは長門ですが、先に鎮守府にやってきてくれたのは
陸奥でした。それからしばらくずっと旗艦として活躍してくれた
思い出深い艦娘です。

なのにどうして今回の内容なのかと言えば、前回はほのぼのだった反動とか
自分の趣味とかです。いいよね、NTR。

力が足りずまだあまり自分の描きたいものを描ききれていない自分では
ありますが、これからも創作を続けて少しでも望む絵を形にしたいです

とりとめもない内容になりましたが、書き出すとまだまだ終わりが無いので
この辺りで失礼します
またどこかでお会いできれば幸いです。それでは、また

奥付

発行日 2014年8月17日

発行 玉子房

発行者 隈吉

mail kumakiti889@gmail.com

印刷 サンライズパブリケーション様

十八歳未満の閲覧・購入禁止



玉子房

